

【地域活性化総合特区】レアメタル等リサイクル資源特区〔秋田県〕

(平成24～29年度実施)

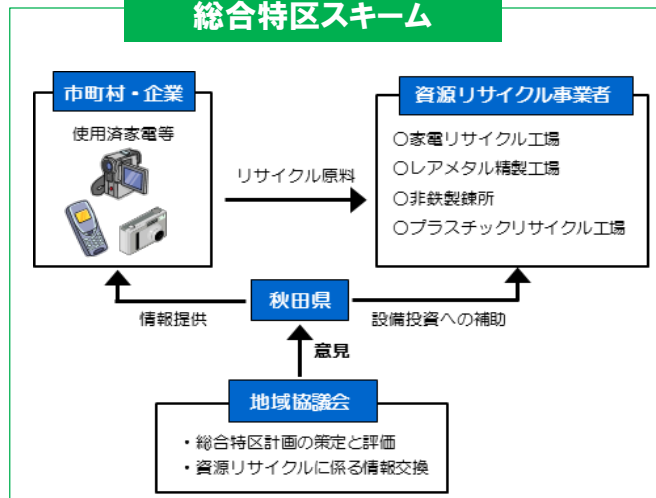
特区の主な目標

- ・レアメタル等金属リサイクル資源供給基地の形成
- ・県内リサイクル関連産業の振興及び雇用創出による県内経済活性化
- ・国内金属資源の安定確保

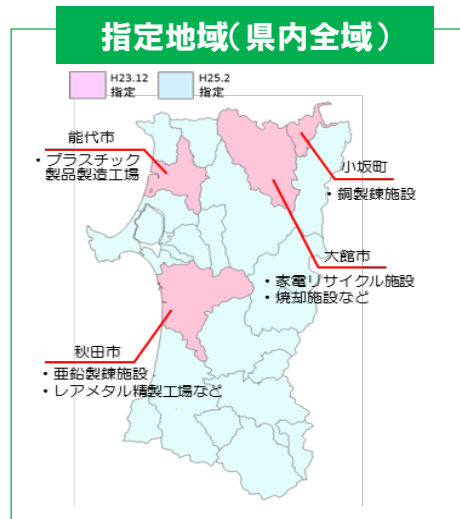
事業イメージ

- ・鉱山関連基盤等を活用した使用済家電等の広域リサイクルの推進
- ・資源リサイクル事業者等の設備投資に対する補助金の交付
- ・廃太陽光発電システムの広域リサイクルネットワークの構築

総合特区スキーム



指定地域(県内全域)



地域協議会参画団体

【自治体】

県内全25市町村、秋田県

【民間企業・団体】

小坂製錬(株)、(株)エコリサイクル、
マテリアルエコリファイン(株)、日本新金属(株)、秋田製錬(株)、秋田エコブラッシュ(株)、
(株)日本政策投資銀行、(株)秋田銀行、
(株)北都銀行、大館商工会議所、
(一財)秋田県鉱業会

【大学・研究機関】

秋田大学

特区における効果

- ・特区に搬入されたリサイクル対象となる金属系使用済製品の搬入量が994トン増加(前年比13%増)し、金属リサイクル資源の安定確保及び供給基地の形成が進んでいる。
- ・県内のリサイクル事業者等に対して、補助金を交付し、環境・リサイクル関連事業の創出・拡大を支援し、製造品出荷額は286.76億円(過去最高額)に達し、補助金関連の雇用者増加も、117名に上っている。
- ・廃太陽光発電システムのリサイクルネットワーク化についても、技術的及び運用面での課題を解決しながら、県内での事業化に向けての取組が進んでいる。